同窓会便り

（発行人）
大西　道祥

同窓会総会開催！

第五十九回の総会が、五月九日プラザホテル板倉にて開催された。横山校長は札幌出張のため、西谷教頭のご臨席の中、同窓生三十二名が出席。会長挨拶の後、教頭より新任の挨拶と昨年の生徒の移動状況等が報告されました。引き続き会長が議長となり和気藹々のなか議事進行し、次の議案が審議された。

一、事業報告、決算報告、監査報告
二、事業計画と予算案
　1、学校林、修練道場視察は今年中止
　2、同窓資料室の資料提供のお願い
　3、同窓の集い実行委員会構成の件
　4、同窓会法人化の件
三、その他

各期の動向の把握に協力依頼に対して、連絡場所がわかりにくいとの指摘あり。各支部への連絡の親密化に努力せよ。同窓会のホームページの開設をせよ。同窓会便りを集いの券の販売時にあわせて発行し、一緒に手渡しをしたら良いのではないか。

等々、貴重な意見をありがとう御座いました。

同期会情報

〈旧中二期〉
今年を最後に同期全員の開催を取りやめとした。

〈旧中三期〉
毎年開催。今年は八月三十一日「まあぶ」にて相集う。同窓会林、修練道場を視察。

〈旧中五期〉
毎年開催。今年度は深川にて開催。新緑香る太子祭りをめがけて各地より集う。板倉

〈一期生〉
平成六年岩見沢市、七年滝川市、八年幌新温泉一泊、九年箱根・東京2泊、十年深川市、十一年定山渓温泉、十二年滝川、十三年岩見沢。今年は深川で十月十六日開催（出席三四名）と毎年同期会を開催している。

〈二期生〉
毎年秋に開催。東京、札幌、深川持ち回り。十二年は卒業五十年で札幌、昨年はホタル館、今年は東京で開催。

〈四期生〉
札幌が中心になって毎年開催しています。毎回四十名くらいの参加があります。東京等で開催もしています。今年は卒後五十年で六月二日、小樽でもりあがった。

〈六期生〉
二十九年卒業なので29会（**にいきゅう会**）

深川組は毎年同期で旅行実施。札幌勢は年に6回集まり、東京勢は年一回集まる。

〈七期生〉
深西7期同期会と命名。3年毎に旭川、深川、札幌と持ち回りで開催している。今年は八月三十日深川開催。

〈八期生〉
昨秋開催した。

〈十期生〉
5年に一回だがここ十年開催なし。

〈十一期生〉
四年毎に深川と札幌で持ち回り。十二年八月還暦記念を深川で開催した。

〈十二期生〉
昨秋、九月十五日　6時からプラザホテル板倉にて還暦同期会を開催する。参加58名

〈十三期生〉（**三六会・サボロウ会**）
H十年HP開設　ML（倉山昭男）
http//www2.big.or.jp/~yyclub/

還暦を迎えることもあって記念同期会を開催。六月八日・板倉にて

〈十四期生〉
一昨年同期会を開催した。（深川ホテル）来年は還暦同期会開催の予定。

〈十五期生〉
5年毎に開催している。次は十五年の予定

〈十六期生〉
5年毎に開催。十一年から三年毎の開催にしました。

〈十八期生〉（**猪子会・いのね会**）
昨年九月十四日「まあぶ」にてコテージ5棟、本館の大広間をメーンに山の幸、海の幸で盛大に開催した。参加四十名。東京は毎年開催。

〈十九期生〉
5年に一回の開催。十二年野外で開催。参加六十名

〈二十期生〉
平成十二年オリンピックに合わせて開催。つまり四年に一回の開催でやってます。十二年六十名参加。（深川ホテル）

〈二一期生〉
久しぶりに開催です。八月の予定で計画しています。

〈二二期生〉
十二年に卒後三十年で開催。参加六十名（日の出）

〈二三期〉
一昨年のプレ同期会開催に引き続き、昨年八月のお盆に三十年を記念して札幌にて開催した。出席者八十余名。宮崎、竹田、岡崎、請川の四先生が会を盛り上げてくれた。

〈二四期〉
卒業三十年なので札幌にて開催のため準備中

〈三九期生〉
昨年二月十七日、日の出会館で開催
参加、四十四名

今年度の教職員の動向

〈転出者〉
良幸先生　（　　）上磯高校教頭へ
附田　紀子先生（　　）蘭越高校へ
太田　成司先生（　　）旭川東高校へ
油谷　　正先生（　　）旭川北高校へ
石井　宏之先生（　　）滝川高校へ
有野　和雄事務長（事務）旭川南高校へ

〈退職者〉
入江　国弥先生　（理科）深川市新光町在住
【離任者送別会報告】
平成14年3月22日　プラザホテル板倉。

今回は転出者六名退職者が一名となりました。開会の挨拶に引き続き、横山校長による離任者一人一人のエピソードを交えた紹介。長年のご苦労をねぎらう送別の宴になりました。ご栄転された六人には新しい職場での期待を込めてエールを送りました。退職された入江先生には今後1年間教壇に立たれることとなっています。

PTA、同窓会等から餞別の贈呈が行われ、PTA尾崎会長の惜別の言葉と励ましの言葉が述べられた後、乾杯の音頭で祝宴に入る。

惜別の思い出が交錯。酔いも高まる中、大西会長の締めで離任者諸兄の前途を祈念する。直ちに在職先生による離任者へのエール。全員で校歌、学生の歌を高らかに合唱する中、惜別の宴は終了した。

久しぶりに校歌と学生の歌を腹の底から歌ったものでした。第二の人生へと歩まれる入江先生には更なる1年間のご苦労に感謝し、離任される六人の先生方の各地でのご活躍を期待するものであります。

【歓迎会】
平成十四年四月十七日　日の出会館

〈転入者〉
田上　泰寛先生（数学）芦別高校より
田中　直幸先生（数学）滝川高校より
仲俣　　薫先生（国語）厚岸潮見高校より
鈴木　迪彦事務長（事務）月形高校より
高橋先生（体育）赤平高校
入江国弥先生（理科）
寺岡副会長・溝口幹事長が出席し懇親を深める。

各種大会結果報告

（十四年度分）

◎陸上部
【地区】
【全道】
男子・四百mH　山中　予選敗退
・円盤投げ　鉢呂　予選敗退
・やり投げ　早坂　予選敗退
・百m　坂本　準決勝敗退
・二百m　六位　全国へ
女子・四百mH　稲見　二位　全国へ
【全国】

◎バレー部
【地区】
【全道】
女子・予選リーグ　×　名寄　0−2
　　○　北見北斗　2−0
決勝トーナメント
一回戦　○　東海第四　2−1
二回戦　○　岩内　2−0
三回戦　×　旭川実業　0−2

◎卓球部
【地区】
【全道】
女子ダブルス　大畑・近藤
一回戦　×　旭川商業　0−3

◎硬式テニス部
【地区】
【全道】
男子・W　田中・大井組
一回戦　○　旭川凌雲　6−2
二回戦　○　札幌開成　6−6
三回戦　×　札幌旭丘　3−6
男子・S　多田
一回戦　×　北広島　0−6
S　田中
一回戦　○　岩内　6−2

平成13年度収支決算書

自・13・4・1から至14・3・31

収入の部		
前期繰越金	772,629	
入会金	256,500	1500 × 171名
雑収入	103,663	利息・他
合計	1,132,792	
繰越	806,248	

支出の部		
総会及事業費	83,160	
会議費	32,600	役員会実行委員会
交際費	186,800	別記
通信事務費	22,304	
雑費	1,680	
合計	326,544	

支部総会　16,000　　歓送迎会　20,000
餞別　35,000　　慶弔費　15,800
野球部懇親会　100,000

通信

同窓生の要の同窓会館の建設の前段階として同窓資料室の開設の話が進んでいます。同窓生の作品や思い出の品物、記念すべき一品、特に新聞の欠けている号や、学校祭のプログラム等々先輩から後輩へ残すべき物は一杯あるのですが、現物がありません。是非寄贈していただけるものをお持ちでしたらお願いをいたしたいと思います。在校当時の文集なども楽しいと思います。是非ご協力ください。何点か寄せられていますが、又、引き続きのお願いですが宜しくお願い致します。

二回戦　×　札幌日大　2－6
女子・W　田中・山田
一回戦　×　札幌西　4－6

◎ソフトテニス部
【地区】
◎バトミントン部
【地区】
【全道】
女子・W　木村（恵）・木村（郁）
一回戦　×　釧路北陽

◎サッカー部
【地区】
【全道】
◎バスケット部
【地区】
◎柔道部
【地区】
【全道】
◎剣道部
【地区】
◎弓道部
【地区】
【全道】
◎野球部
《春季》
《夏季》
【地区大会】

◎山岳部
◎◎ラグビー部　休部
◎スキー部　休部

外局・文化部活動状況

吹奏楽局　チャリティコンサート等継続活動中（十四年度分）
放送局　活動中
新聞会　活動中
図書局　活動中
応援団

美術部　相変わらず少数精鋭
英語部　休部
弁論部　休部
科学部　少ないながらも健闘中
茶華道部　前期が華道、後期は茶道
演劇部　部員が不在で休部
写真部　根強い人気で頑張ってます
◎放送局
【地区大会】
創作テレビドラマ部門　入賞なし
【全道大会】
創作ラジオドラマ部門　入賞なし

学校林見学・湧雲の白樺・・・

見本林・修練道場跡訪問（十三年度事業に追加）
平成十三年六月十七日、十三名で快晴の中訪問したことは前号でお知らせしたとおりですが、来年度は是非訪問したいと思います。総会後に実施することになると思います。唐松の植林地は昨年手入れがされていますし、自然林は近年中に状況をみて人の手が入ることになると思います。

修練道場跡は年月の経過を教えてくれます。静かな山の中で風化していく様は何かを私達に語り掛けているようです。是非チャンスがあれば訪れて見てください。

追伸・突然ポッと来ても現地が分かるようにはしていますが、一応見学したい方は連絡下さい。

同窓の集い開催予告

「同窓の集い」今年は九月七日土曜日に開催をする事に決定しました。プラザホテル板倉です。多勢の参加を楽しみにしています。実行委員会は五期、十五期、二十五期、三十五期、四十五期が担当です。

旭川支部総会報告

《参考》
第一回　五十三年一八〇名
第二回　五十五年一二二名
第三回　六十二年一一六名
第四回　平成十三年一二〇名

小樽支部総会開催

平成十三年　支部長交代となる。
納谷文男（旧三）支部長より秋山義昭氏（高十三）にバトンタッチ。現在二十二名　六月に開催。

東京支部総会開催

第十五回総会は平成十五年開催予定、現役員は左記の通り。今度の総会は四五・四六年卒業期が担当です。

支部長・草原克豪
副支部長・白井　均
幹事長・堀口正顕
副幹事長・関　肇　鈴木大吉　玄番英臣
二見優子　米重　忠
監査・山本　登　杉村　豊

特別会計　平成13年

収入の部		
前期繰越金	3,532,748	
地代	73,100	深川スキー場
雑収入	2,836	利息
合計	3,608,684	

支出の部		
税金	20,100	13年度税金
整備費	10,000	草刈代
雑費	315	振込料
予備費	35,000	看板代
合計	65,415	

次期繰越金　3,543,269
内訳　普通預金　1,088,464
定期預金　500,000
定期預金　1,954,805

相談役・新井新一　村中末隆　富原一郎

滝川北斗会総会開催

第四十回記念の滝川支部総会が開催された。毎年定期的に開催されていてなかなか盛会。
平成十五年二月一日・滝川、三浦華園にて。会員七十三名で出席三十一名
会　長・中山弘三（旧中一）
副会長・山下敏良（高一）
副会長・吉住敏夫（高二）
節目となる記念総会でもあり国会を目指す山下氏を迎えて参加者は三十名を越す盛会となる。総会前に親睦麻雀大会を開催。

北空知会開催

北空知会第七回総会
北空知の八つの高校を母校とし、国税官署に勤務の現職者と退職者の集いとして平成6年設立さる。同窓会から毎年、会の発展を祈って激励文を送っている。旧中二回生の今村徳吉氏が創設時から会長を務めておられる。

同窓の集い報告

第一回　平成八年八月十四日　参加三百五十人
第二回　平成九年八月十四日　参加二百余人
第三回　平成十一年九月十八日　参加二百二十余人
第四回　平成十二年九月九日　参加一七六名
第五回　平成十三年九月八日　参加一五五名

同窓会現役員紹介

○会　長
大西　道祥　（十七期）
○副会長
渡辺　一義　（　六期）・引地紀代子　（十一期）
坂無志津子　（十四期）・濱田　靖夫　（十七期）
成田　昭彦　（十八期）・寺岡　義人　（二二期）
○幹事長
溝口　信義　（十八期）
○副幹事長
山森世津子　（十一期）・入江　国弥　（十二期）
成田　雅敏　（二八期）・大西　祥太　（二八期）
○会計幹事
今村　釐弘　（十七期）・畑　博善　（二三期）
○監　事
林　正衛　（　二期）・板倉　克宏　（十二期）
○相談役
平　通明　（旧一期）・利波　清一　（旧三期）
津田　恭衛　（旧五期）・宇野　利一　（　一期）

学校行事終わりました。

へコーラス大会〉

第46回　コーラス大会が5月21日開催されました。存続の危機にさらされた時期もありましたが、なんとか乗り越えて今日まで歴史を積み重ねて先輩からのなんとも美しい（？）ハーモニーをつないでいます。最後の五百九人の全校コーラスは同窓生としても是非とも聞いてみたいものです。今年は市民会館の改築の年なので五月の開催となりました。市民会館お別れハーモニーとなりました。

へ同窓会入会式〉

二月二八日、講堂にて。過去一三〇〇余名に今回新たに一七七名（男子七七女子一〇〇）が入会しました。大西会長の挨拶に引き続き、溝口幹事長より同窓会の活動を説明。会長より卒業記念のCDの贈呈後全員入会しました。

へ卒業式〉

三月一日

へ学校祭〉

第53回の学校祭が七月九日～十日開催されました。今年は「Feel the 伝統！　心を躍らせろ！」
～見えないものが見えてくる～　がテーマでした。
横山校長のメッセージより
一九五〇年を嚆矢する学校祭も、回を重ねて53回を迎える。昭和25年深川女子校と合併、西高の前身道立深川高校となり生徒数九百四十名、その年に第一回の学校祭が行われている。新制高校による初めての生徒会、そしてはじめての学校祭は、まさに創造の気魄に満ちた船出であったことは想像に難くない。年を経て半世紀余。我が国初めての完全学校週五日制、本校初めての一学年四学級スタートのもとでの学校祭、これまでの守成を刷新、転じて力強い創業第一の意気込みある学校祭でありたい。
中略
ところで、一九五〇年は植樹祭が始まった年。伝統のもと、皆さんはどんな木を植えますか？いや、植えたいと考えているでしょうか。

どろやなぎ

▽　さて、同窓の集いに発行していた本号を券の配布時に同時に手渡してはどうだろうかとの総会での発案に同調し、あわただしく発行した4号目も相変わらずの同窓会便りになってしまいました。在校生の活躍が幾らかでも同窓生に伝わればいいのですが、高体連の地区情報が今一つ収集できず在校生の活躍が紹介できませんでした。

▽　各期の動向や支部の動きにもっと力を注ぎたいので、年に一回各期幹事と支部にあてて情報収集に協力いただくご案内を出し動きがわかるようにしたいと思っています。同期会も7月～九月にかけてがもっとも多く開催されているようですが・・・。

▽　一月の強風は風速51・9Mというすごさでした。長い間にはこういう体験も出来るんですね。

校庭の木も被害を受けました。生徒通用門側の桜の木も老木の為何時倒れるかわからないので切ってしまいました。長い間本当にご苦労様でした。

▽　曇天の多い七月でした。すかっとした日の少ない夏で終わりそうです。よく世間では今年は異常気象だと言いますが、毎年同じ繰り返しで推移することの方がもっと異常だとおもいますが・・。過去には氷河期もあったことですし、別に異常でも何でもないようにおもいますが。

▽　生徒数が減っているということは大変大きな問題です。国の将来がかかっています。国に力のあるうちに若い人を増やすことに公共投資をするべきときでしょう。

西高校の紹介ネット
http://yubitoma.sphere.ne.jp/
現在登録者二八二名
是非登録して同窓の輪を広げましょう

同窓会連絡先　074-0011
深川市緑町一番五号
溝口信義
TEL-0164-22-4543
事務局　e-mail：mizonobu@nifty.com